

事業所名

多機能型拠点ラボリベース 放課後等デイサービス

支援プログラム（参考様式）

作成日

2026年

3月

20日

法人（事業所）理念		働くことを通して自ら輝き、人を輝かせ、社会を輝かせる					
支援方針		<p>①小学校に通学するお子様を中心に生活能力の向上の為に訓練を行い、社会性を育み社会交流を図ることができるよう、心身の状況や環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。</p> <p>②看護師を配置し、医療的ケアが必要なお子様が安心して利用できる体制を整えています。</p> <p>③季節に応じたイベントを設定し、楽しみながら季節の行事に参加できるようにします。外出の機会を設けながら、社会体験を積んでいきます。</p> <p>④お子様やご家族が都合により急な必要性が生じた場合も、サービスの提供が出来るよう可能な限り調整を致します。</p> <p>⑤地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り総合的なサービスの提供に努めます。</p>					
営業時間		10時0分から	18時0分まで	送迎実施の有無	あり	なし	送迎可能エリアについては応相談
		土・祝日 10時0分から	16時0分まで		あり	なし	
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	受け入れの際にご家庭や学校での様子を伺います。また連絡帳で心身の状況や特記事項等について確認を行います。事業所到着後に検温を行い、体調の把握を行います。医療的ケアが必要なお子様には、看護師が医師の指示に応じた処置を行います。トイレ後や食事前に手洗いを行い、感染症防止に努めます。排泄・更衣・食事はお子様の状況によって介助を行い、生活習慣を整えていきます。					
	運動・感覚	サーキットトレーニング・ボール遊び・テレビ体操等を通し、筋力・体幹を鍛えることを目的とした運動を楽しく安全に行っていきます。天候や気温に応じて、屋外での公園遊びも積極的に行っていきます。ブランコ・滑り台・ジャングルジム等の遊具で遊んだり、かけっこ・鬼ごっこ・ボール遊びの取り組んでいきます。思い切り身体を動かすことで、夜間の良眠にも繋がっています。					
	認知・行動	個別の課題として、宿題のあるお子様は宿題に取り組みます。宿題のないお子様は、それぞれのお子様に合わせて活動（ブツイン・絵合わせ・色合わせ・時計の読み方・漢字や数字のプリント等）に取り組んでいます。また将来の就労を見据えた内容として、ネジとボルトの組み上げ、バラバラのパーツを集めてボールペンの組立てるなど、指先の細かい動きを身につける課題も提供しています。見通しを持って行動できるように、始まりの会で日課の確認を行い、理解がしやすいようにホワイトボードに絵カードで提示しながら進めています。					
	言語 コミュニケーション	始まりの会では、お子様に順番で日直を行ってまいります。言葉を表出する、他者とのやり取りを繰り返すことで、コミュニケーションを身につけられるようにしています。日直を持ち回りにすることで、「やってみたいという気持ち」「自分で選ぶことが出来る」という経験を積むことが出来ます。その経験は、これからの生活や学びの土台となり、将来の進路形成の基礎を作っていきます。絵本や紙芝居の読み聞かせ・発語練習・自分の気持ちを伝える練習も、コミュニケーションの力を大きく育てていきます。					
	人間関係 社会性	お友達との集団活動の中で、他者との適切な関わり方を学びながら集団活動に適応していきます。お友達と一緒に楽しく遊ぶことを通して、順番を待つ等の社会性を身につけることに繋げていきます。公園遊びや近隣散歩の中で、地域の方々とあいさつ等を交わす等、身近な場所から他者との交流が持てるようにしていきます。外出の際は安全に行動できるように交通ルールの理解や、イベント外出では多くの人と関わることで、公共の場でのマナーやルールを学ぶ機会を提供していきます。					
家族支援		お子様の日々の活動の様子について、写真を使い分かりやすく伝えていきます。またHUGの活動記録にて、重要な情報はすぐに周知をし、情報が共有できるようにしていきます。その他連絡帳や送迎時に、お子様の様子を伝えていきます。ご利用日等については、相談の上柔軟に対応していきます。		移行支援		お子様・保護者様の意向を聞き取り、将来の就労を見据えて中高生を中心に構成された、放課後等デイサービスの情報提供や連絡調整を必要に応じて行います。	
地域支援・地域連携		学校・他事業所・関係機関・必要に応じ医療機関と連携を図りながら、ご家族の了解の範囲で情報共有を行い、円滑な支援が行えるようにしていきます。必要に応じて担当者会議を行っていきます。		職員の質の向上		活動会議・支援会議・職員会議を通し、活動内容・支援の方向性・事業所の達成したことや課題を検討し、より良い事業所作りに取り組んでいきます。また内部の研修だけではなく、外部の研修にも積極的に参加し、職員の質の向上に努めていきます。	